

Council of Social Welfare

大 淀 町

えがおで介護  
こころのネットワーク  
あんしんサポート

# 社協だより

平成24年  
10月号



ふれあい活動センター  
合同敬老会の風景  
3ページ目掲載



発行所／社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

〒638-0821 大淀町下淵1223番地 TEL 0747-52-1941

この社協だよりは、共同募金の配分金により作成しております



じぶんの町を良くするじくみ

# 赤い羽根共同募金運動が始まりました

共同募金は、厚生労働大臣の告示により、毎年10月1日～12月31日まで全国一斉に行われる募金運動で、昭和22年に始まって以来、今年で第65回となります。

## 共同募金とは？

赤い羽根でおなじみの共同募金は、自治会の方々・協力団体・多くのボランティアをはじめ「じぶんの町を良くする」ために、深い理解と熱意をもった多くの皆さまに支えられて実施しています。

住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを応援する資金として役立てられます。共同募金は、「たすけあいの心」を育み、身近なボランティア活動などへの参加を推進する役割があります。



## 募金の方法

- ① 戸別募金  
区長会の協力を得て各世帯にお願いしています。
- ② 街頭募金  
駅前や店先で募金への協力を呼びかけています。
- ③ 職域募金  
企業・各種団体などで働くみなさんをお願いしています。
- ④ 学校募金  
町内の小・中学校の生徒のみなさんをお願いしています。

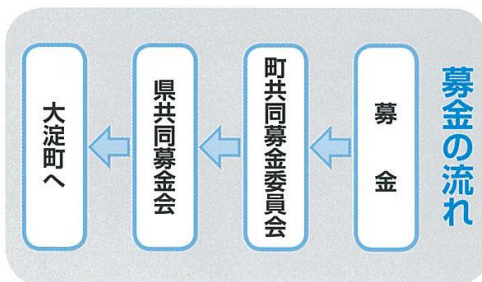
## H23年度大淀町の実績

募金の種類	金額
戸別募金	1,446,030円
街頭募金	79,099円
職域募金	163,611円
学校募金	28,925円
その他(自動販売機・利息)	9,661円
合計	1,727,326円

## 平成23年度の使いみち

～募金の70%が大淀町で使われます～

- ・小中学校でのボランティア活動への助成
- ・ちいきふれあいサロン活動への助成
- ・社協だよりやホームページの作成などに活用されています。



毎年、たくさんの方々の善意に支えられています。  
今年も皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。



※昨年度の街頭募金の様子





# ふれあい活動センターより 合同敬老会

9月3日ふれあい活動センターの利用者さんを対象に「合同敬老会」が行われました。第一保育所の園児たちとの楽しいふれあいや、班ごとに練習してきた発表会を行い、笑顔いっぱい、楽しい時間を過ごされました。



利用者さんから  
「子どもたちに元気もらえたわ」  
「日頃の練習が披露できて、また来年に向けての目標ができた」  
との声が聞こえてきました。

多くの人に出会い会話をすることによって、今の生活に新たな楽しみをみつけてみませんか？

【お問い合わせ】

ふれあい活動センター (☎0747-54-5533)



おじいちゃん  
おばあちゃん  
いつまでも  
お元気でね



ショッピング・ドライブ  
通院などに  
いかがですか？

## 車いす移動車をご利用ください

貸出期間：3日以内（相談により延長可）  
料 金：燃料費として走行距離1kmにつき50円  
※有料道路料金、有料駐車場料金、故意又は重大な過失による損傷修繕費は、自己負担となります。  
また、交通事故については、自己責任です。



お問い合わせ：地域福祉係



# あんしんメール

～頼れる地域のサポーター～

● **おかしいと思ったら**  
悪徳商法の多くは、本人が気付かないうちに騙されている事がほとんどです。その場合、周りの人たちがかける一言で、気付いたりします。家族の方や近隣の方で、「おや？」と思ったら一声かけて確認してください。

● **クーリングオフ**  
悪徳商法とわかったら、対応をしなければいけません。そこで登場するのが「クーリングオフ」です。消費者が契約したものが、契約を白紙に戻すことができる制度です。制度にのっとり手続きを行えば、支払ったお金が全額返金され、商品もすべて業者の負担となります。

● **ここからポイント**  
ただし、制度も万能ではありません。利用できから8日以内に手続きを

● **あんしんサポートでは**  
「家族介護教室」や「出前講座」などでもお話ししますので、お気軽にご相談下さい。



焦らずにまずは相談を

(後編)



(もり)

夏の疲れをリフレッシュしたいですね。

今年も暑さが長引きましたが、気が付いたら夜は肌寒くなりました。様々な花が咲き、果実ができる実りの秋。10月は秋の深まる月といわれていますが、みなさんは「秋」と聞いて何を連想されますか？

あどがき

たくみ

匠

～地域で輝く元氣人～



岡本 佳千予さん (土田)

大淀町の伝説や民話を後世に伝えるために、紙芝居を作った岡本さんをご紹介します。

岡本さんは、ただ話をするよりも絵に描き加えて興味を持って聞いてくれるだろうと思われ、紙芝居を作られるようになりました。

紙芝居は、聞き手が飽きないように絵やことばを工夫し、一枚ずつ丁寧に作られています。

現在は、町からの依頼や他町村のイベント時にも、大淀町の伝統を伝えるために足を運ばれています。

## 匠のひと言

昔の事を伝える機会が少ないので、良い機会だと思っています。自分で描いた絵であるからこそ、自分の思いを伝えることができます。

民話を読んで、そこから絵に表現するのは難しいのですが、想像から夢が広がるのでとっても楽しいです。それを聞き手にも喜んでもらえるのがすごく嬉しいです。



なかで  
**中出司法書士事務所**  
大淀町土田一八四一九 ライフ・コーナン横  
JA西部支店前  
〒07477(五二)六五七七

各種登記のごとなら(相談) 無料